

県・保健所の業務縮小に伴い、新発田市独自の取組

濃厚接触者と連絡された市民の皆様へ

簡易抗原検査キット配付する取組を令和4年2月1日(火)から開始します!

1 濃厚接触者と連絡を受けた市民への簡易抗原検査キット送付

濃厚接触者と連絡を受けた市民の皆様の希望される方に対して、簡易抗原検査キット<研究用>1 セットを送付します。送付する検査キットは研究用、判定結果は新型コロナウイルス感染症に罹患したことを確定するものではありません。

(1)検査対象者

下記①、②のうち濃厚接触者と連絡を受けたご本人のみ
濃厚接触者と連絡を受けた方のご家族は対象にはなりません。

- ① 市民
- ② 市内事業所の勤務者(市外在住者も含む)

(2)配付キット数

一人、1り患につき1キット配付

(3)受付窓口

市民：健康推進課
事業所：商工振興課

(4)簡易抗原検査キット送付の流れ

- ① 濃厚接種となった市民
健康推進課へ電子申請または電話(名前、住所、生年月日を確認)
健康推進課から濃厚接触者へ簡易抗原検査キットを送付
- ② 事業所に勤務されている方で濃厚接触者になった方
商工振興課へ電話(名前、住所、生年月日を確認)
商工振興課から事業所へ簡易抗原検査キットを送付
- ③ 濃厚接触者自らが簡易検査を実施。
 - ・ 陽性の場合、かかりつけ医、または、県の受診・相談センターへ直ちに電話(025-256-8275)し、受診・検査をお願いします。
 - ・ 陰性の場合でも簡易検査であり、感染していないこと確定するものではありませんので、引き続き7日間の自宅待機をお願いいたします。(文書を同封します)

(5)周知方法

- ①市ホームページ、FMしばた、あんしんメール、全戸配付チラシ(2月1日配付)で周知
- ②商工会議所、商工会などを通じて周知

2 市職員の対応について

(1)検査対象者

感染拡大リスクが高い場合(保育園、学校等)について、市が必要と判断した以下の職員にPCR検査行う

- ① 公立の保育園、幼稚園、小・中学校等に勤務する市職員
- ② 市民生活を維持する業務に従事する市職員

(2)受付窓口

人事課人材育成係

ただし、以下の所属については担当課と連携する

保育園、幼稚園:こども課

小・中学校 :学校教育課

児童クラブ :青少年健全育成センター

(3)PCR検査結果判明後の対応

① 陽性の場合

所属課から陽性者の情報を県保健所へ電話(0254-26-9651)

新たな濃厚接触者の対応については保健所と相談して進める

② 陰性の場合

引き続き7日間の自宅待機

(4)待機期間の短縮

上記4(1)に該当する職員のうち、無症状で勤務が必要な場合の待機期間を短縮(7日間→5日間)にむけ対応する。

(5)周知方法

人事課から各課へ周知

新発田版 第12弾 感染症・経済対策

第1弾～第12弾 事業費総額 59億2,220万円

(第12弾 計 14億7,182万円)

【感染症対策等】 計 1億259万円

ポイント1 新型コロナウイルス感染症予防事業 1,490万円

*感染症予防として、小・中学生、保育園児童等へ抗原検査キットを配布

感染症の早期発見・早期治療につなげる

ポイント2 公共施設のトイレ洋式化・空調改修等 6,356万円

*南デイサービスセンター、中井デイサービスセンターの空調機更新 ほか

ポイント3 豊浦保健センターを母子保健の拠点に改修 2,277万円

*3つの密を避けるため、乳幼児健診などの母子保健活動場所を、従前の新発田市保健センターから豊浦保健センターへ機能移転

【経済対策】 計 13 億 6, 923 万円

ポイント4 感染拡大防止協力金交付事業 7 億 4, 593 万円

* まん延防止等重点措置適用期間中における、飲食店等の営業時間短縮、酒類の提供禁止等の要請に協力した店舗等への協力金を支給（県補助率 100%）

ポイント5 燃油価格高騰対策緊急支援事業 6, 000 万円

* 燃油価格高騰の影響が大きい、水稻、施設園芸農家に対する市独自の経営支援

⇒ 水稻農家支援（10 アールあたり 1, 000 円）

施設園芸農家支援（1 アールあたり 5, 000 円）

ポイント6 今・得キャンペーン 飲食事業者等への支援 4 億 4, 080 万円

* Go To トラベルへの上乗せ支援「タクシー付き飲食プラン」や「今得キャンペーン（飲食店プラン）」、「飲食券・商品券の発行」等を切れ目なく実施し、長期的に飲食関連・小売店等を経済支援

⇒ タクシー付き飲食プラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 万名

今得キャンペーン飲食プラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 宴会 1 万名、二次会 5 千名

今得プレミアム飲食券（プレミアム率 30%）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 万セット

今得プレミアム商品券（プレミアム率 30%）・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 万セット

飲食店等の感染防止対策

（パーティション、ウイルス除去機能付きエアコン設置など）・・ 上限 20 万円補助

業態転換支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 上限 50 万円補助

キャンペーン補助（小売店組合等）・・・・・・・・・・・・・・・・ 上限 100 万円補助

ナイトタクシー券・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 千枚

ポイント7 今・得キャンペーン 宿泊プラン等 1 億 2, 250 万円

* 第 6 波の収束後の宿泊キャンペーンの実施、市観光協会による日帰り旅行の造成・販売などへの支援

⇒ 市内旅館・ホテルの宿泊料金割引・・・・・・・・・・・・・・・・ 9, 000 万円

・ゴルフ、バス旅行などの日帰り旅行の割引・・・・・・・・ 2, 000 万円

・月岡芸妓支援（踊り披露、お出迎え）・・・・・・・・ 300 万円

・キャンペーン実施に伴う広告宣伝費・・・・・・・・ 950 万円

2021～2022 コロナ関連経済対策補正予算概要

予算額 623,300千円

事業名称

プラン内容

内訳

予算額

実施時期等

農林

燃油高騰対策
生産費支援

燃油高騰に伴う経費増加に対する支援
・稲作農家1,000円/10a 55,000千円
・施設園芸農家5,000円/1a 5,000千円

・水稲農家 1,966戸
・施設園芸農家 72戸

60,000千円

補正予算承認後、速やかに実施

観光振興

日帰り旅行
市内滞在促進

GO TO トラベルでの日帰り割引として、市内回遊やゴルフプレーに2,000円を支援することで、経済効果を創出する。

ゴルフプラン及び市内回遊プラン8,000名分

20,000千円

GO TOトラベル実施期間に併せて実施、3月～8月

今得キャンペーン
宿泊プラン

まん延防止措置解除後及びGO TO トラベル終了後の宿泊需要減少をカバーするため、市単独で3,000円～5,000円割引プランを実施。併せて一部連泊を促す「連泊お得プラン」を実施。

月岡温泉及び市内ホテル旅館等37,500人分

90,000千円

まん延防止措置解除後速やかに実施。その後、GO TOトラベル終了後に再度実施

商工振興

日帰り旅行
タクシー付き飲食支援

GO TO トラベルでの日帰り割引に2,000円/人の割増補助をすることで、タクシー付き飲食プランを販売し、飲食需要を喚起する。

宴会10,000名分

20,000千円

GO TOトラベル実施期間に併せて実施、3月～8月

今得キャンペーン
飲食プラン

8月末までは、GO TO トラベルの日帰り飲食プランを活用する。9月～12月までの宴会需要を喚起するため、1,000円～3,000円の割引を実施
二次会付きプラン（1,000円引き）も実施

宴会10,000名分
二次会クーポン
5,000名分

50,000千円

まん延防止措置解除後速やかに実施。その後、GO TOトラベル終了後に再度実施

今得・飲食券発行

今得飲食キャンペーン終了後の飲食需要を喚起するため、飲食券を発行する。
1冊5,000円、1人2冊まで

プレミアム率30%
20,000冊発行

130,000千円

宴会・飲食支援プラン終了後に実施
R4,12月～R5,3月

今得・商品券発行

市内商店街をはじめとする小売店等広く需要を喚起するため、商品券を発行する。
1冊5,000円、1世帯3冊まで

プレミアム率30%
30,000冊発行

195,000千円

市内小売団体等の販促キャンペーンに合わせ実施
R4,8月～R5,3月

その他

事業名	事業概要	予算額	実施時期	所管
芸妓支援事業	足湯での演舞、旅館でのお出迎え	3,000千円	令和4年4月～7月	観光振興課
コロナ感染防止対策事業	市内飲食店等でのコロナ感染防止策に係る備品購入等に対する支援 20万円×25件	5,000千円	令和4年2月～	商工振興課
業態転換支援補助金	コロナによる売り上げ減少を受けた事業者が行う、業務再編、転換に係る経費支援 50万円×20件	10,000千円	令和4年4月～	商工振興課
キャンペーン補助金	市内で活動する商店会、事業組合が実施する販売促進等のキャンペーン補助 100万円×15万円	15,000千円	令和4年8月～	商工振興課
ナイトタクシー券事業	バー、スナックにタクシー、運転代行利用券を販売 400円×5,000枚及び広報宣伝、事務費	2,000千円	令和4年4月～	商工振興課



新発田市の新たな自殺対策

市民向けゲートキーパー養成研修の開催

これまでには市民向けに開催していた（こころの）ゲートキーパー養成研修。
今年度は、新たに市民の声を身近に聴く機会が多い、市議会議員及び介護事業所職員を
対象に加えて開催します。

【ここがポイント！】

市民の声を傾聴する機会が多い新発田市議会議員、市内介護事業所
職員を対象にゲートキーパー研修を実施します。

【概要】

- ・開催時期 2月
- ・対象 新発田市議会議員（全員）及び市内介護事業所職員
- ・内容 自殺の現状、ゲートキーパーの役割についてなど
- ・受講後の活動 研修受講後は、ゲートキーパーの証として缶バッジを身に付けていた
できます。

(※ 詳細は別紙添付のとおり)

(参考)

（こころの）ゲートキーパーとは、悩んでいる人に「気づき」、「声をかけ」、「話を聞いて」、「必要な専門機関につなぎ」、「見守る」人のことです。

(厚生労働省自殺対策推進室 HP 引用)

資格などは必要なく、だれでもゲートキーパーになれます。

問合せ先：健康推進課地域保健第1係 担当：坂井

電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1253)



新発田市の新たな自殺対策について ～市民向けゲートキーパー養成研修の開催～

【概要】

自殺の問題を社会全体で見守る体制づくりとして、相談しやすい、人にやさしいまちづくりを進めるために市民向けゲートキーパーを養成する。

市民の声を傾聴する機会の多い市議会議員及び介護事業所職員（包括支援センター、訪問、通所サービス事業所職員）を対象に開催。

【市議会議員向け】

- ◆日時 令和4年2月3日（木）
午前10時から11時まで
- ◆会場 議場
- ◆対象 市議会議員 25名
- ◆講師 市健康推進課保健師

※自己学習と確認テストを併せて実施（市職員初歩研修同程度）

【介護事業所向け】

- ◆日時 令和4年2月16日（水）
午後1時30分から3時まで
- ◆会場 オンライン研修
- ◆対象 市内介護事業所職員（134事業所）
- ◆講師 学校法人 新潟医療福祉大学
社会福祉学部 講師 原口彩子 様



**令和4年度「保険者機能強化推進交付金」・
「介護保険保険者努力支援交付金」の得点率
3年連続県内1位（全国9位・14位）**

国から交付される「保険者機能強化推進交付金」・「介護保険保険者努力支援交付金」に係る評価指標の得点率が、3年連続で県内1位となりました。

【ここがポイント！】

高齢者の介護予防の取組が評価され、「推進交付金」・「努力支援交付金」の得点率が、令和2年度・令和3年度に引き続き県内1位を獲得。

【概要】

- 1 「保険者機能強化推進交付金」・「介護保険保険者努力支援交付金」とは
高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を全国で推進するための、国から自治体への財政的インセンティブです。「保険者機能強化」、「介護予防」、「介護人材確保策」などの指標ごとの取組状況を点数化し、それに応じて国から交付金が交付されます。
- 2 県内1位となった要因
当市の場合、特に「介護予防」の取組の部分で点数が取れていますが、早くから国のモデル事業に参画するなど、「介護予防」に力を入れてきたことから、その結果が評価されているものと考えています。
- 3 令和4年度の交付金の使途
この二つの交付金は、毎年それぞれ2,500万円程度交付されていますが、来年度からは、この交付金を有効に活用しながら、介護予防の取組を更に充実させる予定です。





北京2022パラリンピック冬季競技大会 出来島桃子選手が出場内定！

クロスカントリースキーとバイアスロンの日本代表選手に内定しました。

【ここがポイント！】

新発田市在住の出来島選手が、パラリンピック 5 大会連続出場となる
ことが内定！

【概要】

北京 2022 パラリンピック冬季競技大会に出場する本市選手を応援
するとともに、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの推進を
図るため、下記の行事等を実施します。

《出来島桃子選手》平成 11 年(1999 年)3 月にクロスカントリースキ
ーに触れ、平成 14 年(2002 年)から本格的に競技を開始。これまで
数々の国内・国際大会に出場している経験豊富な選手です。



出来島桃子選手

①市長への出場報告

市長への出場報告を行います。取材を希望される場合は、前日までにご連絡ください。

日時：2 月 10 日(木) 午前 9 時から

会場：新発田市役所ヨリネスしばた 会議室 503

②パブリックビューイングの開催

出来島選手が出場する種目について、新発田市が主催し、開催します。

日時・取材等、詳細は決まり次第お知らせいたします。

③懸垂幕の設置

日本パラリンピック委員会(JPC)による日本代表正式決定後に市庁舎に掲出予定

④新発田市ホームページで出場について紹介

日本パラリンピック委員会(JPC)による日本代表正式決定後に市ホームページに掲載予定

【お問合せ先】①について・・・人事課人事係 TEL0254-28-9520

②～④について・・・スポーツ推進課スポーツ推進係 TEL0254-28-9660

問合せ先：スポーツ推進課スポーツ推進係 担当：伊藤

電話：0254 - 22 - 3030 (内線 1683)

